

所 属	農政部 畜産課		
担当(係)名	養豚養鶏担当	内線	2875

新 高品質豚肉づくりの推進

< 長期構想推進重点政策枠事業 >

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
1,300	一般財源 1,300	手数料 793 (肉質調査費)
(前年度 0)		

2 背景・現状

豚肉は、牛肉と異なり「霜降り」などの肉の特色が出にくく、また評価方法がないためブランド訴求力が弱い。このため、消費者に魅力ある豚肉の高品質化が急務となっている。

3 事業目的

岐阜県畜産研究所において豚肉を高品質化する技術が開発されており、これを養豚農家で実証展示し、技術を普及させ既存の銘柄豚肉などの高品質化を推進し、「ぎふ清流国体」などにおいて全国にアピールできる「岐阜県のじまん農産物」を育成する。

4 事業概要

高品質な豚肉生産のため、養豚農家に、岐阜県畜産研究所が開発した「霜降り豚肉を生産するための飼育技術」や、「肉質の低下（肉汁の流失による旨み成分の消失など）を抑制する飼料」などの実証展示を委託し、その普及を図る。

(1) 飼育実証農家数：2戸

(2) 実証方法

- ・ 畜産研究所の技術を使って育てた豚と通常の飼育方法で育てた豚の発育状況等を比較
- ・ それぞれ肥育豚の肉質を分析
 < 分析項目：肉色、脂肪の融点、肉汁流失ロス、アミノ酸量など >
- ・ 実証農家、飼料販売業者、食肉流通業者、並びに県関係機関で研究会を組織し生産された豚肉のデータや食味を評価し、PR方法等も検討

(款) 6 農林水産業費 (項) 2 畜産業費 (目) (2) 畜産振興費
 (明細書事業名) 畜産振興対策費
 ぎふ清流ブランド豚肉生産パイロット事業費